

## 濟州島四・三事件（島民の軍による虐殺） 524号

2023年 5月 石館

米軍政下の韓国・濟州島で1948年、共産主義者の武装蜂起を機に島民と軍・警察が衝突した“4・3事件”から4月3日で75年を迎えた。島民の1割に当たる3万人が犠牲になったとされる。



濟州島四・三事件 - Wikipedia

南朝鮮当局側は事件に朝鮮労働党が関与しているとして、政府軍・警察及びその支援を受けた反共団体による大弾圧を行い、武装蜂起と関係のない市民も多く巻き込まれた。

また濟州島の村々の70%が焼き尽くされたという。その後恐怖から村民の脱出が続き、島の人口は数分の

の一に激減したと言われる。

1945年8月に日本が連合国に降伏すると、朝鮮半島はアメリカ軍とソ連軍によって北緯38度線で南北分割占領され、軍政が敷かれた。

この占領統治の間に、南部には親米の李承晩政権、北部には抗日パルチザンを称する金日成の北朝鮮労働党政権が、それぞれ米ソの力を背景に基盤を固めつつあった。

1947年済州市内で南北統一された自主独立国家の樹立を訴えるデモを行っていた島民に対し警察が発砲し、島民6名が殺害される事件が起きた。この事件を機に、抗議の全島ゼネストが決行された。

これを契機として、在朝鮮アメリカ陸軍司令部軍政庁は警察官や北部平安道から逃げてきた若者を組織した右翼青年団体“西北青年会”を濟州島に送り込み、白色テロ（為政者や権力者、反革命側による政治的敵対勢力に対して行われる弾圧や暴力的行為）が行われるようになった。

特に西北青年会は反共を掲げて島民に対する弾圧を重ね、警察組織を背景に島民の反乱組織の壊滅を図った。島民の不満を背景に力を増していた南朝鮮労働党は、1948年4月3日、島民を中心とした武装蜂起を起こした。

1948年に入ると、南朝鮮当局が南側単独選挙を行うことを決断し、島内では選挙を前に激しい左右両派の対立が始まった。左派弾圧のために島外から送り込まれた団体の中には、応援の島外の警察官、反共青年団体の他、ヤクザ組織や米軍の反共路線により息を吹き返した旧日本軍協力者からなる団体もあったという。

アメリカ軍は前述の警察と右翼を動員して鎮圧にあたり8月の大韓民国成立後は韓国軍と武装隊の衝突となった。

韓国軍の一部には反乱部隊も現れ、米軍と韓国軍は本格的な鎮圧に乗り出し、翌年6月頃には蜂起していた武装隊の組織的抵抗はほぼ終了したものの、虐殺は終わらなかった。

1950年に朝鮮戦争が起ると、“朝鮮労働党党员狩り”は熾烈さを極め、1954年9月までに2万5千—3万人超、完全に鎮圧された1957年までには5万—8万人の島民が殺害されたとも推測される。



韓国による大量虐殺：済州島四・三事件 - 韓国経済News

1960年李承晩政権が倒れると見直しの動きも一時起こったが、その後クーデターにより軍事政権が出来ると反共が国是となりこの動きは後退した。

2001年1月の金大中政権時代に、ようやく“済州4・3事件真相究明及び犠牲者名誉回復に関する特別法”が制定され、この法に基づいて、済州島4・3事件の真相究明が政府事業として行われることになった。21世紀になって、2003年2月韓国大統領に就任した盧武鉉は自国の清算事業を進め、同年10月に行われた事件に関する

島民との懇談会で初めて謝罪した。さらに2006年犠牲者慰霊際到大統領として初めて出席し、島民に対し正式に謝罪するとともに事件の真相究明を宣言した。



濟州島の悲惨な歴史「四・三事

#### 累々と並ぶ犠牲者の墓

事件から逃れて日本に渡った濟州島出身の在日韓国人は、その恐ろしい体験から“また酷い目にあわされるのではないか”と祖国に数十年も訪れることのない人々も多かったが韓国政府が反省の態度を示し始めたことから祖国に帰る人も出始めた。

米軍や李承晩政権が過剰な対応を取った背景には濟州島の安全保障上の位置づけがある。日本列島、朝鮮半島、中国大陸のすべてに近接し、日本海に入る要所にある。この島が共産主義化し、当時のソ連や北朝鮮と通じることを極度に恐れた可能性がある。

韓国では80年代まで軍事政権が続き、濟州事件の人権問題は長年放置されてきた。前述の2006年韓国の大統領として初の追悼式典に盧武鉉が出席したが、その後保守派の李明博政権(2008年-2013年)、朴槿恵政権(2013年-2017年)の時代には進展は見られなかった。むしろ2010年以降は中国観光客の増加と中国人による濟州島不動産買い占めの懸念が問題化し、過去の事件は忘れられつつあった。



#### 濟州島の水牛による観光

小生は今から15年以上前、たまたま日本に帰ってきていた娘が濟州島に行こうと言い出し、2泊3日家族3人で8月の暑いさなか出掛けた。

濟州島に滞在中朝早くから起き、島の中を 10 キロくらい 2 日続けて歩いた。昔あった虐殺の痕跡はなくのどかな村落の風景が広がっていたが、島内のいたるところに“濟州島 4・3 事件”の犠牲者を慰霊する碑が見受けられた。



米中対立やロシアのウクライナ侵攻により世界各地で軍事的な緊張が高まる。

濟州道は人権侵害の教訓として語り継ぐため、ユネスコの“世界記憶遺産”への登録を目指している。